

令和5年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 京都市修学院老人デイサービスセンター

1 施設の管理運営

通所介護事業および介護予防型通所介護事業	
・営業日	月曜日から金曜日（土曜日・日曜日・年末年始12/31～1/3は休業日）
・営業時間	午前8時30分～午後5時15分（サービス提供時間7時間以上8時間未満）
・利用定員	35名（1単位 35名）
・事業実施地域	東（修学院学区・修学院第二学区）西（下鴨本通） 南（東鞍馬口通）北（上高野学区花園橋以南）

2 事業実施内容

（1）指定管理業務（本来業務：老人デイサービスセンター） 食事の提供、入浴サービス、清拭、排泄介助、日常生活動作の個別機能訓練、レクリエーション、生活指導、健康チェック、送迎、相談及び援助他、ご利用者の心身の状態に合わせた介助・介護を行っています。 【加算取得状況】 ①入浴介助加算Ⅰ②個別機能訓練加算Ⅰイ又はロ③サービス提供体制強化加算Ⅰ④処遇改善加算Ⅰ⑤特定処遇改善加算Ⅰ⑥介護職員等ベースアップ等支援加算	
（2）指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）	
自主事業の実施状況は、以下の通り。	

3 サービス提供状況

管理者1名、所長1名、相談員1名以上、看護師1名以上、機能訓練指導員1名以上、介護職5名以上	
再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）	
・給食調理業務 LEOC ・施設清掃業務 TSK	

4 市内中小企業への発注に対する考え方

市内中小企業へ優先して発注するよう努めている。	
-------------------------	--

5 施設の利用状況（本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1)延べ利用者数（実績値）

①令和5年度実績値 人

②令和6年度目標値 人

(2)実利用者数（実績値）

①令和5年度実績値 人

②令和6年度目標値 人

(3) 収支実績

ア 本来業務（老人デイサービスセンター）

令和5年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

介護保険収入	51,957,737
利用料収入	12,185,163
委託料収入	
補助金収入	236,619
寄付金収入	
雑収入	
その他	4,820
収入計	64,384,339

人件費	38,496,569
事業費	8,376,690
委託費	7,129,993
小額修繕費	416,075
その他	5,531,366
支出計	59,950,693

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

・利用者満足度アンケートの実施（令和5年10月に実施）
【対象】ご利用者及びご家族
【方法】サービス内容や職員の対応について5段階＋自由記述
【設問数】14問＋ご意見・ご要望

(2) 利用者満足度把握の結果

【依頼数】53件 【回収数】36件 【回収率】67.9%

① 職員の挨拶・言葉づかい・態度について	[満足61%]
② 職員が提供するサービスの質や技術について	[満足47%]
③ 職員はその日のあなたの体調や気持ちを聞いて気を配ってくれますか。	[満足67%]
④ サービス内容の変更や急な出来事が起こった時の家族等に連絡や対応について	[満足75%]
⑤ 送迎時の運転技術は安心して乗車できていますか。	[満足69%]
⑥ デイサービスの食事は美味しいですか	[満足56%]
⑦ デイサービスの入浴について	[満足55%]
⑧ デイサービスの日中の活動は楽しいですか	[満足39%]
⑨ デイサービスを利用し心身の衰えを防ぐ上で役立っていると感じますか	[満足72%]
⑩ デイサービスを利用し始め、以前より食事や入浴・トイレ等が出来るようになった等の良い方向へ変わってきたと感じますか。	[以前より自分で出来るようになった 25%]
⑪ 日中過ごす場所としてフロア等の居心地はいいですか	[満足31%]
⑫ デイサービスの状況や利用状況等SNSを使用した発信にご興味はありますか[興味がある22%]	
⑬ デイサービスのレクリエーションや行事等で、今後取り入れてほしい事や回数を増やして欲しい行事はありますか。	
⑭ 現在利用している事業所を友人や知人に紹介したと思いますか	[紹介したい53%]

8項目選択中 [1位・体操レク 2位・手作業 3位・音楽レク]

(3) 意見等への主な対応状況

アンケート集計後に職員会議を開催し、ご意見をいただいた内容に対しサービスや施設環境の改良、整備について協議を行った。
アンケート回答はご利用者・ご家族に向けて配布し、施設1階フロアで開示を行っている。
～ご意見・回答例～
●個人にあった筋力トレーニングをしてほしい。
【回答】⇒現在、個別機能訓練の見直しを行っているところです。機能訓練指導員の体制も新しくなり、ご利用者様の日々の生活に役立てるよう、ご家族様の希望もお聞きしながら計画を立ててまいりますので、ご意見等お寄せくださいませ。
●歯がわるい人へのおかずを考えてほしい。
【回答】⇒ご希望の方に一口大、きざみ、ミキサーといった形態で食事を提供しております。お試しもできますのでどうぞ申し出くださいませ。
●何も考えずにボサッと出来る時間が欲しい。
【回答】⇒入浴、昼食、体操、レクリエーション、おやつなどの間にぬり絵やクイズのプリントをお配りしておりますが、強制ではありませんので、横においていただいてゆっくり過ごされるのもありかと思えます。
●約10年お世話になっています。このデイサービスを利用するまでにいくつかのデイサービスがあわず、選択の上こちらで落ち着いた次第です。その後スタッフさんが変わり少し違和感のある時期を乗り越え、今はほぼ満足しています。最初に感じたこのデイサービスの良さが出来るだけ維持されていくことを願っています。
【回答】⇒いつもお心遣いありがとうございます。皆様のお声を糧にこれからもがんばってまいります。どうぞよろしく願いいたします。

7 その他特記事項

(1)

(2)

8 評価（指定管理者自己評価）

令和5年度利用実績延べ人数・・・5933人 稼働率・・・66.2%

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が感染5類に移行されたことで、感染対策の緩和や日常生活を以前のように取り戻しご利用者数も増加した。しかし感染対策や対応の確認は高齢者施設として定期的に行い手綱を緩めず運営を行っている。

令和6年2月には空調交換工事が行われ快適な環境に改善された。

地域包括支援センターが併設されており、営業時間外等に地域包括支援センター主催の会議としてデイのフロアの貸し出し等に施設を利用いただいている。

障害者差別禁止法に関する取組みとして、事業所の理念である人権の尊重を踏まえ、差別を許さない雰囲気を重視し、障害を持たれている方が、不利益を被る事のない対応を心掛けていく。そのために職員には人権・尊厳の保持・身体拘束、高齢者虐待防止研修などを行い理解を深めている。

障がいのある方の配慮としてユニバーサルデザインに配慮した視覚障害者誘導点字ブロックや自動ドア・エレベーター・手すり・障害者用トイレが設置されている。経年劣化での故障や破損等がないかの確認を行い修繕しながら常に安全を保ち続けたい。

福祉避難所についてはBCP計画・要配慮者避難確保計画と合わせてガイドラインや外部研修に参加し計画の作成を進め、避難経路や備蓄品の確認・場所の確保等を行っている。

今後も事業運営を安定させ地域での役割を果たしていきたい。